D 投資環境デイリー

情報提供資料
2024年10月11日号
経済調査室

MUFG 三菱UFJアセットマネジメント

Focus

米国株は反落、9月米消費者物価の上振れで利下げを巡る不透明感が重し

主要金融市場の動き

株式	（単位：ポイント）	10月10日	10月9日	前日差
日本	日経平均株価（円）	39,380.89	39,277.96	102.93
	- CME日経平均先物（円）	39,370.00	39,665.00	-295.00
	TOPIX（東証株価指数）	2,712.67	2,707.24	5.43
	参考）東証REIT指数	1,703.85	1,707.94	-4.09
米国	NYダウ（米ドル）	42,454.12	42,512.00	-57.88
	S&P500	5,780.05	5,792.04	-11.99
	- S&P500配当貴族指数	4,815.63	4,825.89	-10.26
	ナスダック総合指数	18,282.05	18,291.62	-9.57
ドイツ	DAX®指数	19,210.90	19,254.93	-44.03
英国	FTSE100指数	8,237.73	8,243.74	-6.01
豪州	S&P/ASX200指数	8,222.98	8,187.38	35.60
中国	上海総合指数	3,301.93	3,258.86	43.07
香港	ハンセン指数	21,251.98	20,637.24	614.74
インド	S&P BSE SENSEX指数	81,611.41	81,467.10	144.31
ブラジル	ボベスパ指数	130,352.86	129,962.06	390.80
先進国	MSCI WORLD	3,710.71	3,716.17	-5.46
新興国	MSCI EM	1,156.96	1,148.27	8.69

商品	（単位：米ドル）	10月10日	10月9日	前日差
原油	WTI先物（期近物）	75.85	73.24	2.61
金	COMEX先物（期近物）	2,620.60	2,606.00	14.60

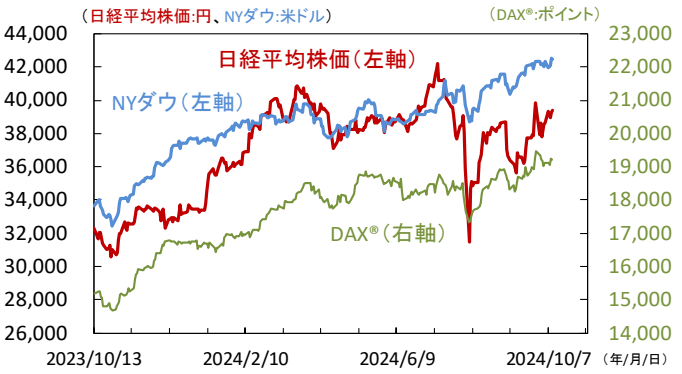
10年国債利回り	（単位：%）	10月10日	10月9日	前日差
日本		0.955	0.930	0.025
米国		4.063	4.074	-0.011
ドイツ		2.256	2.257	-0.001
オーストラリア		4.225	4.192	0.033

為替（対円）	（単位：円）	10月10日	10月9日	前日比%
米ドル		148.57	149.31	▲0.50
ユーロ		162.46	163.31	▲0.52
英ポンド		194.02	195.16	▲0.59
カナダドル		108.13	108.90	▲0.71
オーストラリア（豪）ドル		100.15	100.31	▲0.17
NZ（ニュージーランド）ドル		90.51	90.49	0.02
シンガポールドル		113.79	114.22	▲0.38
中国人民元		21.019	21.090	▲0.34
インドルピー		1.7716	1.7776	▲0.34
インドネシアルピア（100ルピア）		0.9477	0.9554	▲0.81
メキシコペソ		7.634	7.660	▲0.33
ブラジルレアル		26.654	26.744	▲0.34
トルコリラ		4.329	4.357	▲0.64
ロシアルーブル		1.5353	1.5396	▲0.28

注）CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位：ポイント。
MSCI WORLD、MSCI EMは米ドルベース。
WTI（West Texas Intermediate）原油先物：ニューヨーク・マーカンタイル取引所（NYMEX）で取引される米国の代表的な原油先物。
COMEX金先物：CMEグループを構成するニューヨーク商品取引所で取引される代表的な金先物。
表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。
前日差は原数値の比較であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。
本資料は、作成時点でBloombergにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「#N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、Bloombergにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載していることがあります。

出所）MSCI、Bloombergより当社経済調査室作成

主要国株式の動き



注）直近値は2024年10月10日

出所）Bloombergより当社経済調査室作成

◆マーケットの動き：

●日本株は続伸。序盤は前日の米国株高や為替市場の円安ドル高を背景に好調な出だしも、その後は同日夜公表の9月米消費者物価(CPI)を前に様子見姿勢が強まる。

●米国株主要3指数は反落。9月米消費者物価(CPI)は総合が前年比+2.4%(予想+2.3%)、コア(食品・エネルギー除く)が同+3.3%(同+3.2%)と上振れた一方、米新規失業保険申請件数(10月5日終了週)は25.8万件(同23.0万件)とハリケーン「ヘレン」の影響を受けた南東部州を中心に増加。インフレ上振れと雇用下振れを受け、株式市場では先行きの利下げペースを巡る不透明感が重しに。

●米連邦準備理事会(FRB)の複数高官は9月米CPI公表後も利下げ継続姿勢を示唆した一方、米アトランタ連銀のボスティック総裁は経済見通し次第で11月米連邦公開市場委員会(FOMC)の利下げ見送りにオープンと発言。

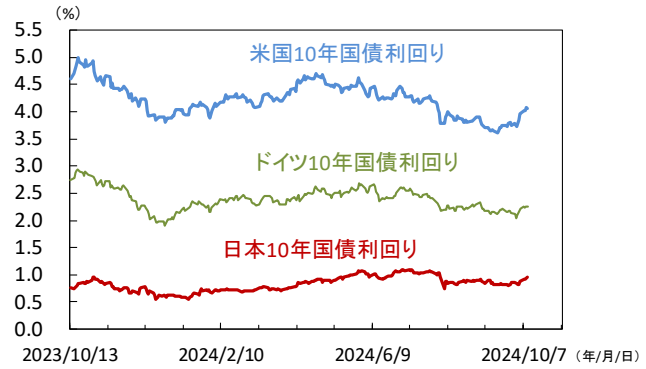
●原油は3日ぶり上昇、中東情勢を警戒。イスラエルは先週のイランのミサイル攻撃に対して報復措置を協議。

◆本日の注目点：

9月米生産者物価、7-9月期の米銀決算発表

9月米生産者物価(最終需要)は前年比+1.6%(8月+1.7%)と鈍化し、10月米消費者信頼感指数(ミシガン大学、速報)の期待インフレ率は1年先が2.7%(同2.7%)、5-10年先が3.0%(同3.1%)と安定した推移となる見通し。米インフレ指標が落ち着いた動きを示すか注目。米国企業の7-9月期決算発表が本格化するなか、米銀大手のJPモルガン・チェースやウェルズ・ファーゴが予定。（田村）

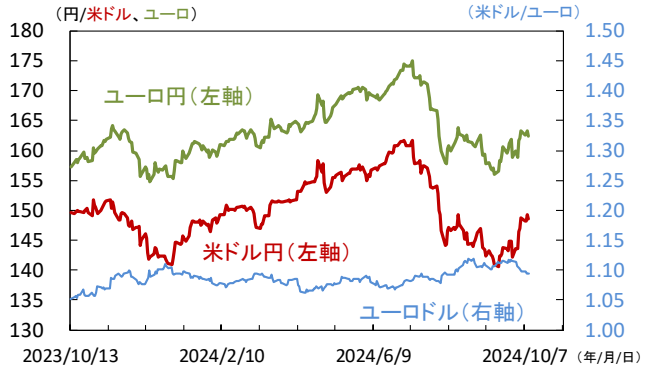
主要国金利の動き



注）直近値は2024年10月10日

出所）Bloombergより当社経済調査室作成

主要通貨の動き



注）直近値は2024年10月10日

出所）Bloombergより当社経済調査室作成

本資料に関してご留意頂きたい事項

■本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。

■本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

■本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。

■各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりません。

■本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJアセットマネジメント戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJアセットマネジメントが設定･運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。
TOPIX（東証株価指数）、東証REIT指数に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
ドイツ「DAX®」：本指数は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。
FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE。“FTSE®”はロンドン証券取引所グループ会社の登録商標であり、FTSE International Limitedは許可を得て使用しています。FTSE指数、FTSE格付け、またはその両方におけるすべての権利は、FTSE、そのライセンサー、またはその両方に付与されます。FTSEおよびライセンサーは、FTSE指数、FTSE格付け、もしくはその両方、または内在するデータにおける誤りや省略に対して責任を負わないものとします。FTSEの書面による同意がない限り、FTSEデータの再配布は禁止します。
MSCI WORLD、MSCI EMに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

MUFG
三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会